

ファイルの送信A

みなづき
水無月

ファイルの送信方法

- ①メールで送る→容量の制限がある。
- ②サーバー、クラウドに保存して共有する→容量の制限が少ない。

1

2

ファイルの容量を確認するには？
•ファイルを右クリック→プロパティ→サイズの確認する。

場所: C:\Users\Akiyuki\Desktop
サイズ: 148 MB (155,807,481 バイト)
タイムズ上のサイズ: 148 MB (155,807,744 バイト)

3

容量は？

- ① 1 KB (キロバイト) →1000バイト
- ② 1 MB (メガバイト) →1000KB
- ③ 1 GB (ギガバイト) →1000MB
- ④ 1 TB (テラバイト) →1000GB

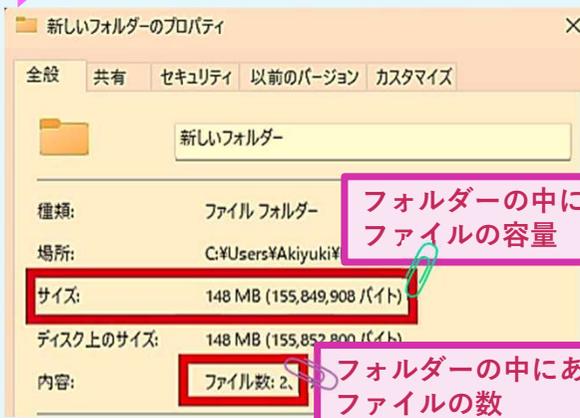
ローカルディスク (C:)
空き領域 730 GB/1.81 TB

4

メールの添付ファイルの制限は？
•G-mail = 最大25MB

5

ファイルが複数あるときサイズの確認方法が2つある。
1.フォルダを作成してファイルを入れる
→詳細表示→サイズの確認する。
2.フォルダを右クリック→プロパティ
→サイズの確認 (全ファイルのサイズ)



フォルダの中にある
ファイルの容量

フォルダの中にある
ファイルの数

6

メールに添付して送信する
•容量が少ない場合 (添付する前にサイズを確認)
◆新規作成画面→「ファイルを添付」のボタンをクリック→ファイルを選択
•サイズ制限を超えた場合 (エラー画面)
◆新規作成画面→添付ファイルをドラッグ&ドロップで可能な場合も有
⑤添付ファイルは「ダウンロード」で保存できる



7

ファイルを送信する時の注意点

- ①フォルダが送信できないので、複数ファイルがある場合は「圧縮フォルダ」にする。
- ②「圧縮フォルダ」は解凍して使用する。
- ③ファイルの合計が1通の容量制限を超えない場合は、複数のファイルを添付することができる
→ (メリット) フォルダにして圧縮しなくてよい、
(デメリット) 1つつダウンロードしないといけない

ファイルの送信B

メールに添付して送信
(フォルダにする場合は圧縮する必要がある)



1

圧縮フォルダの作成方法 (ZIP)

①フォルダを右クリック→「ZIPファイルに圧縮する」

ZIP ファイルに圧縮する

パスのコピー

Ctrl+Shift+C

②解凍 = ZIPファイルをダブルクリック→中身をデスクトップにドラッグする (コピーされる)

クラウドに保存して共有

・クラウドストレージ (GoogleDrive, OneDrive)
・サーバー



2

クラウドに保存して共有

- ①クラウドストレージ=インターネット上の自分の保管場所 (サーバー)
- ②置いてある場所を伝える (URL)
- ③Googleドライブ = 15GB(保管場所のサイズ)

3

Googleドライブにファイルを共有する

- ①Googleサイトの右の「Googleアプリ」→「ドライブ」
- ②共有したいファイルをドラッグ&ドロップする
- ③ファイルを右クリック→共有→リンクを知っている全員→リンクをコピー
- ④コピーしたリンクをメール等で送る

4

クラウドを使用する場合の注意点

- ①フォルダでの共有が可能
- ②圧縮して保存 (相手が複数のファイルをダウンロードすると「圧縮」されるため相手に時間がかかる)



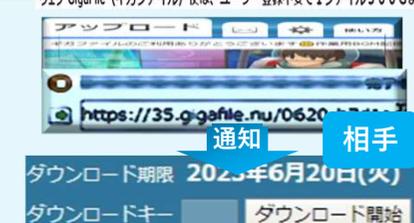
5
ファイル転送サービスを使用
①操作は、クラウド保存と同じ

7
ファイル転送サービス
・データ便、ギガファイル便

ログイン不要
データ便
<https://datadeliver.net>



ユーザー登録不要
GigaFile (ギガファイル) 便
<https://gigafile.nu>



6
クラウドと転送サービスの違い
①クラウド=自分専用の保管場。ずっと保存しておく。
②転送サービス=一時的に貸してもらえる場所。一時的のみ保存で、その後は削除される。



8
自分に送信したい場合 (スマホ、PCなど)
①メールを使用する (下書き)
②クラウドを使用する